

doi:10.1029/2011GL049729, in press.

Zhao, D., Z. Hang, N. Umino, A. Hasegawa, and H. Kanamori, 2011, Structural heterogeneity in the megathrust zone and mechanism of the 2011 Tohoku-oki earthquake (Mw 9.0), *Geophys. Res. Lett.*, 38, L17308, doi:10.1029/2011GL048408.

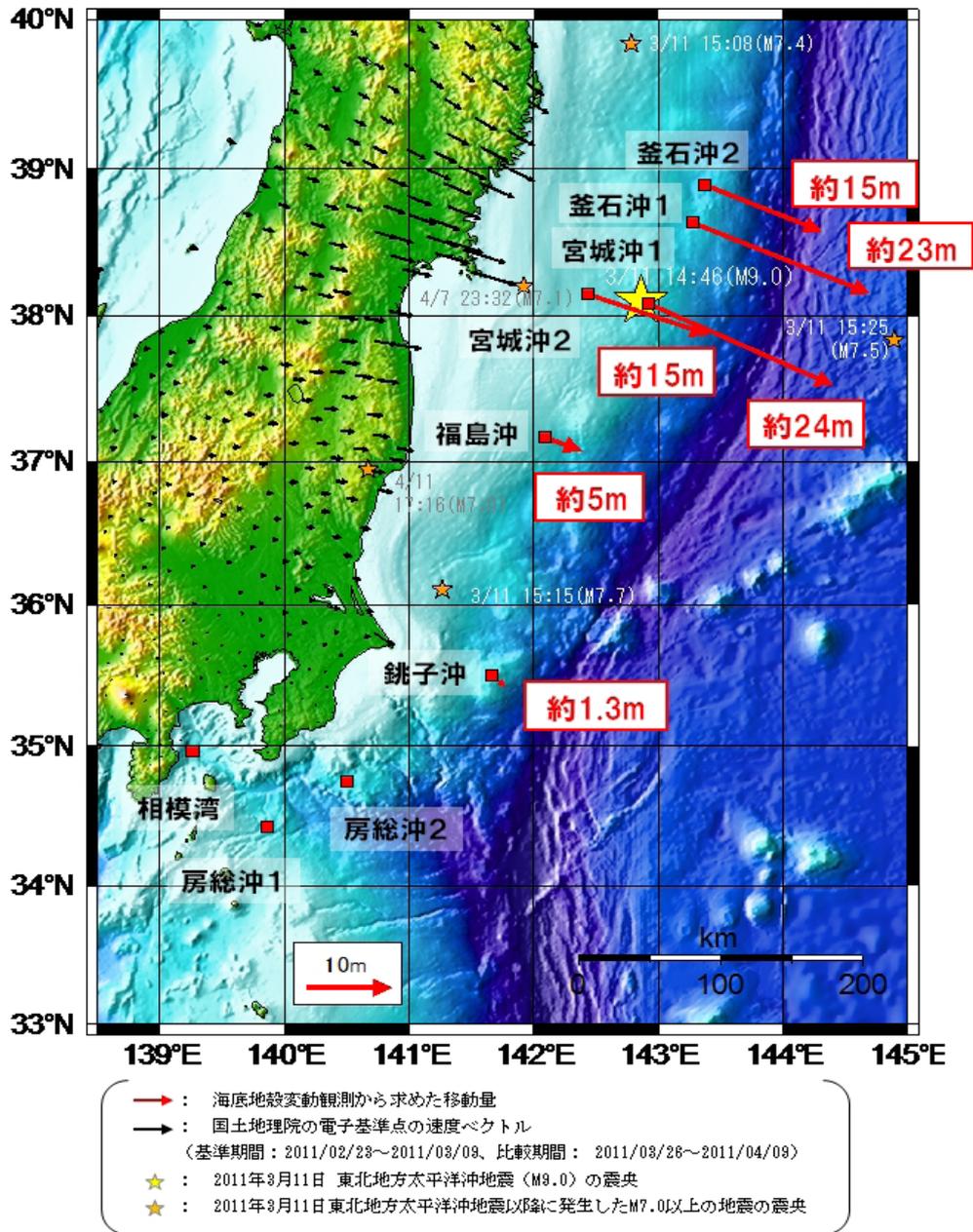


図1. 東北地方太平洋沖地震に伴う海底の動き (水平成分) (海上保安庁水路部 [課題番号: 8006])。

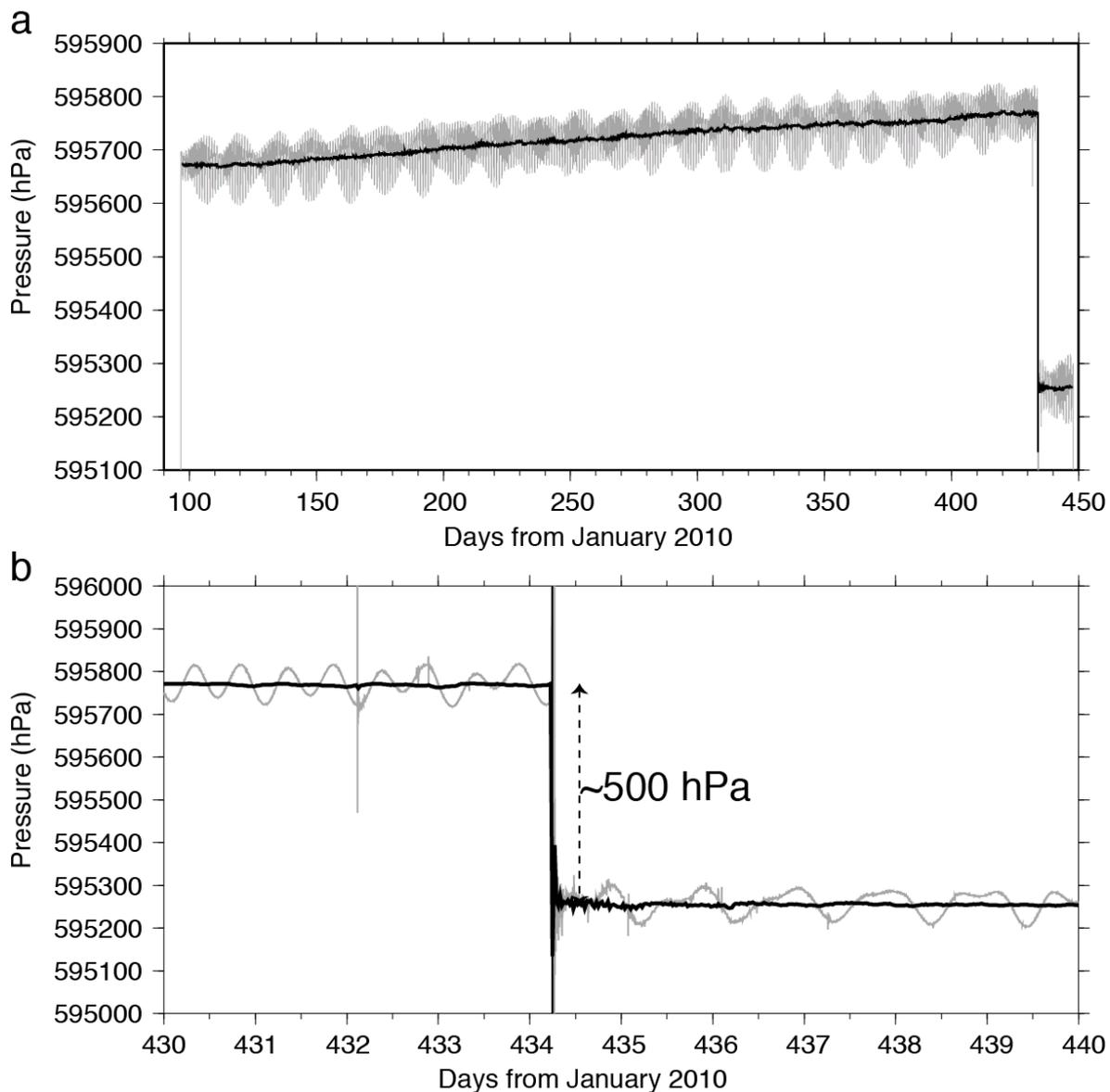


図2. 海溝軸から約20 km 陸側の海底水圧計(TJT1)で観測された海底水圧記録。灰色線は観測された生の記録, 黒線は観測された生の記録から海洋潮汐成分を取り除いた記録を世界標準時で示す。(a) 観測開始から観測終了までの約350 日間の圧力記録。(b) 3月7日から17日までの圧力記録。2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の地殻変動による500hPaの圧力減少が記録されている(東北大学[課題番号:1206])。